

平成十六年四月六日提出
質問第六八号

省庁および特殊法人と民間事業者との適正な関係に関する質問主意書

提出者 中根康浩

省庁および特殊法人と民間事業者との適正な関係に関する質問主意書

省庁および特殊法人ならびに、それらで働く職員は常に公正な立場を堅持すべきであるのはいうまでもない。しかしながら、昨今マスメディア等の報道によれば、省庁や特殊法人ならびに職員と特定の民間事業者との間で不適切な関係が存在するとの疑念を国民に抱かせているのが実情である。これら国民からの疑念については、事実関係を十分説明することによって払しょくされていかなければならないと考える。

従って、次の事項について質問する。

一 省庁が購入する書籍等について

(1) 株式会社 選択出版が発行する情報誌「選択」を購入するすべての省庁とそれぞれの購入部数を過去三カ年分について答弁されたい。また、なぜ情報誌「選択」を購入しているのか、その理由もあわせて答弁されたい。

(2) 特殊法人 日本道路公団が情報誌「選択」を購入した実績の有無を政府は把握しているか。あるとすれば、その年度と部数を答弁されたい。また、なぜ情報誌「選択」を購入しているのか、その理由もあわせて答弁されたい。

二 社団法人 国民健康保険中央会の業務について

(1) 社団法人 国民健康保険中央会が全国の保健活動協議会などに配付している「保健活動のための便利手帳」を株式会社 選択エージェンシーが作成、発行するに際し、厚生労働省はどのような形で関与しているのか。同手帳作成にあたり、参加した打合せ会とその日時、場所、内容、参加者氏名、役職ならびに参加に際しての交通費等が支払われたのかどうかについても、あわせて答弁されたい。

(2) 「保健活動のための便利手帳」作成に際して、株式会社 選択エージェンシーから監修料が支払われた事実の有無について答弁されたい。

三 二〇〇二年および二〇〇三年に実施された「癒しと安らぎの環境フォーラム」について

(1) 「癒しと安らぎの環境フォーラム」について、厚生労働省が後援しているが、その理由と効果について答弁されたい。

(2) 「癒しと安らぎの環境フォーラム」について、後援依頼を誰から受けたのかについて答弁されたい。

(3) 厚生労働省が各種行事等に後援する際の基準について、答弁されたい。
右質問する。